

集会案内

日曜日

礼拝 : 1:45pm-2:45pm

教会住所

c/o Grace Hills Church
24521 Moulton Pkwy
Aliso Viejo, CA 92637
中庭の小さいチャペル

地図



ホームページ

www.irvinenihongokyokai.org

榑原宣行牧師

電話(714)827-6244

Eメール : nobu@occc.org

杉村宰牧師

電話 (714) 234-4778

Eメール:sugimura1950@gmail.com

◎石叫 ■

「三十年目の感謝」①

去る二月七日のことだ。韓国人牧師で大学教授でもあるセオン・ミン・チュウという方から電話があった。「あなたが韓国へ献品された方でしょうか？」との問い合わせだった。いきなりそう尋ねられたので、僕は一瞬、何のことか分からなかったが、「もしかしら、ロサンゼルス韓国人街での暴動の時のことでしょうか？」と問い返すと、「ハイ、そうです。やはり、あなたでしたか！」との返答が返ってきた。彼は教会史が専門で、たまたま当地での教会の歩みを調べていた時に、僕の名前を見つけたというのだ。それは今から三十年も前の出来事であり、僕の脳裏からすっかり忘れ去られていたことでもあった。

一九九二年四月二十六日、私がオレンジ郡教会にいた時、当時、ロドニー・キング裁判の判決を不服に思った人々が暴動を起こし、その巻き添えでロサンゼルス韓国人街に多くの被害がもたらされた。六日間におよぶ暴動で六十三人が殺され、暴動収拾のために軍隊まで出動し、一万二千人が略奪の罪で逮捕されるという一大事件にまで拡大した。関連ニュースがやっぎばやにテレビで報道されるのを見て、オレンジ郡教会でも何かできることをさせていたかどうかということになり、近隣の日系人店舗に立ち寄っては、食料、衣服などを献品していただき、それを韓国人街に届けることになった。さらに、荒廃した地区の清掃をしようということになり、勃発から二週間後のサンデーにボランティア十三人が三台の車に乗りこんで出かけたのだった。だが、日曜の礼拝後に出かけたので、献品の受け取り場所に指定された韓国ラジオ放送局に着いた時にはすでに午後三時を回っており、今日はもうする仕事はありません、と告げられた。その時、たまたまそこに居合わせた在アメリカ韓国大使が私たちにこう言った。「あなたがたは私たちを助けに来た最初の日本人です。できれば日系人社会に広範囲にわたってサポートをお願いしていただけませんかでしょうか」と。

早速、日系諸団体に連絡をとったのだが、残念なことに応答してくれなかったのはロサンゼルス・ホーリネス教会だけであった。しかし、これらの私たちの小さな働きを覚えて下さった韓国福音協議会は、翌一九九三年五月に、ブエナパークの韓国人教会に溝口牧師と僕を招いて、感謝会を催して下さいました。

Rev. Tsukasa Sugimura

【わたしたちの教会の歩み】

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。杉村宰牧師をはじめ、榑原宣行牧師、加藤伸江姉、佐藤裕士兄と信徒達の協力で毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをしております。

【ミッション ステートメント】

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令（マタイ28：18-20）に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。